

関西学院校高等部主催 オンライン国際会議

大学生サポートスタッフ募集要項

■ 関西学院高等部主催 International Online Meetingでのサポートスタッフの募集

関西学院高等部は、2014年度～2019年度はSGH（スーパーグローバルハイスクール）として、2019年度からは、WWL（ワールドワイドラーニング）コンソーシアム構築支援事業の拠点校として、文部科学省より指定を受けており、様々なプログラムを試行するなかで、イノベティブなグローバル人材の育成に努めています。

今年度から来年度半ばにかけて、世界数各国をつないでの「高校生オンライン国際会議」を実施する予定です。今回は、その「高校生オンライン国際会議」で、サポートスタッフとして高校生の活動をサポートしてくれる方を募集しています。

【概要】

1. オンラインでの開催ということもあり、国際会議は3回シリーズ（いずれも最大2時間を予定）で予定しており、第1回から3回まで継続的に各国参加校間での協働が続くプログラムとなることを目指しています。

※ 1回だけの参加も可能です。今回は6月のプログラムに参加できる方を募集します。

〈開催日時〉

- (1) First International Online Meeting 3/27(土) 15:30~17:30 (終了)
- (2) Second International Online Meeting 6/24(木) 16:30~18:30
- (3) Final International Online Meeting 8/24(火) 15:30~17:30

●〈Second International Online Meeting (6/24) について〉

・テーマ…「平和」※詳細は検討中です

2. 各回日本側で約100人、海外で約50人の参加を見込む。
3. 参加予定国：日本、インド、パキスタン、フィリピン、インドネシア、トルコ、UAE等
4. 国際会議 1回の参加ごとに、3,000円程度の謝礼をお渡しします。
5. 国際会議への参加は、大学の授業や説明会において、公欠の対象ではありません。

■ 活動の概要

1. 活動タイトル：高校生オンライン国際会議におけるサポート
2. 活動場所：オンラインまたは、関西学院高等部
3. 活動期間：研修：
 - (1) ミーティング・研修：採用決定後、5月～6月に開催

原則毎週月曜日の18:30-20:00：5/31, 6/7, 6/14, 6/21 のすべてに参加必須

各回90分程度（オンライン）

(2) 国際会議：6月24日（オンラインにて参加）

4. 活動時間：15時間程度（見込み：研修、ミーティング、国際会議を含む。参加度合いにより変動します）
5. 活動内容：
 - (1) 研修やミーティング（全体・個別あり）。サポートに必要なスキルをロールプレイを用いて学んでいただきます
 - (2) 国際会議の流れ例：会議前の打ち合わせ（30分）、国際会議（120分）、授業後の振り返り（15分）、生徒評価シートの作成（15分）等

■募集の概要

1. 募集定員：20名程度（定員を超えた場合は、選考を行います。）
2. 申込締切：5月25日（火）
3. 参加申込方法：下記フォームへ申込をして下さい。

QRコードからも申し込み可能です。



<https://forms.gle/Xd5KfpxXGHMtUGgb6>

4. 参加条件：日常会話以上の英語力をお持ちで、日本人生徒の日本語の発言を英訳したり、海外生徒の英語での発言を簡潔な日本語に訳して伝えるサポートができる方。英語でディスカッション経験があるとお仕事に慣れやすいです。

※申し込みフォームに自身の英語力を客観的に示す内容について記載してください（例：TOEIC 800点 等）。

※申し込み締め切り後、オンラインにて説明会または面談（全体 or 個別）を行います。

※ご質問・お問合せ、下メールへご連絡ください。

関西学院高等部 WWL事業担当事務 田中： ejv62597@kwansei.ac.jp

※本件担当者（田中）からのメールが稀に迷惑メールフォルダに振り分けられる事象が発生しています。ご使用中のメールの「迷惑メールフォルダ」を適宜ご確認ください、万一こちらからのメールが振り分けられていた場合は、「迷惑メールではない」「受信拒否しない」メールとして設定いただきますようお願い申し上げます。

■活動詳細イメージ

関西学院高等部及び、WWL事業連携校の高校生が、ビデオ通話ツール「ZOOM」を使って、海外の生徒と英語で交流する際のサポートが主なお仕事です。

国際会議は3回構成で継続性を持って実施していきます。PBL (Problem Based Learning) と呼ばれる学習法を軸に、最終的には同世代の海外生徒とチームになり社会問題について「何がそもそも問題であるのか」「私たちに出来ることは何か」等を、対話を重ねながら、探究していくことを目指します。

サポートスタッフの方には1人ずつ各グループに入ってください、

- 英語で意見をまとめるサポート（口頭やチャットでの通訳・翻訳サポートを含む）
- 海外生徒との英語レベルの差がある中で活発な議論を行うための工夫（生徒が議論の司会進行を行う際のサポート、生徒との関係作り・雰囲気作り）
- 「指示を出す」のではなく、生徒が自ら考え行動するための声掛けを意識してサポートを行っていただきます。

■こんな人におすすめ

- 得意な英語を活かして何か経験を積みたい方
- 教職希望の方
- 高校生や学生とチーム一丸となって切磋琢磨し、共に成長したい方
- 自分のスキルで人の成長をサポートしたい方
- 様々な価値観や知識を持っている、日本や海外の高校生と意見交換をしたい方



■本件の担当について

担当者：田澤 秀信（関西学院高等部 副部長（教頭）） ・ 泉川 貴史（関西学院高等部 教諭）
田中 紀江（WWL事業担当事務職員）

※関西学院高等部は、この国際会議を株式会社With The Worldの協力を得て開催します。

サポート業務の研修等については関西学院高等部の教員と共に、株式会社With The Worldも担当します。

電話番号：0798-51-0975（関西学院高等部） メール：ejv62597@kwansei.ac.jp（田中）